

第10回ゼオライト研究発表会

ゼオライト研究発表会も今年で第10回を迎えることとなりました。ゼオライトおよびその類縁化合物についての研究領域は、新規な化合物が次々と合成されたこともあり、近年めざましい発展を遂げています。本研究発表会での発表件数も年々増加し、毎年活発な討論の場を提供して参りました。今秋も「第10回ゼオライト研究発表会」を下記の要領で東京の早稲田大学国際会議場において開催いたします。基礎から応用にいたる広範な分野から、ゼオライトに関心をもつ多数の研究者、技術者が参集し、新たな展開の方途を示す研究発表と討論がなされることが期待されます。奮ってご参加下さい。

主催 ゼオライト研究会

共催等(依頼中、順不同) 化学工学協会、触媒学会、石油学会、日本イオン交換学会、日本エネルギー学会、日本化学会関東支部、日本セラミックス協会、日本地質学会、日本粘土学会、有機合成化学協会

日時 11月14日(月)、15日(火)

会場 早稲田大学総合学術情報センター内国際会議場(東京都新宿区西早稲田1-20-14、JR山手線・西武新宿線高田馬場駅徒歩20分、バス(学02)早大正門下車1分、地下鉄東西線早稲田駅徒歩5分、新宿駅西口バス(早77)早稲田下車3分)

テーマ ゼオライトおよびその類縁化合物に関連した研究の基礎から応用まで。

講演の種類 1) 特別講演(2件予定)、2) 総合研究発表(成果がある程度まとまっている研究を総合したもの。したがって、既発表の研究成果であっても、それらをまとめたものであればよい。討論を含めて30分程度)、3) 一般研究発表(未発表の研究成果の発表。討論を含めて20分程度)

講演申込締切 9月2日(金)(FAXでも可能です。)

講演申込 1) 講演題目、2) 発表者氏名(講演者に○印)、3) 所属機関、4) 講演の種類(総合研究発表か一般研究発表かの区別)、5) 研究分野(プログラム編成参考用に、つぎの分野のうち一つを選んで下さい。鉱物学、地質学、構造、合成、

イオン交換、修飾、吸着、触媒、応用(農業、洗剤など)、その他)、6) 連絡先(郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX番号)を任意の用紙に記入し下記宛にご郵送願います。

申込先 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学工学部化学工学科小野研究室 ゼオライト研究発表会係、TEL 03-5734-2123、FAX 03-3729-8499(8/31まで)、03-5734-2878(9/1以降)

登録費 会員(主催並びに共催等の学協会の個人会員、およびゼオライト研究会団体会員の法人に属するものを含む。)4,000円、学生1,000円、非会員6,000円(予稿集代を含む。当日申し受けます。)

予稿原稿締切 10月21日(金)(9月下旬に執筆要領をお送りします。)

懇親会 11月14日(月)講演終了後、早稲田大学内大隈ガーデンハウスにて。会費4,000円(学生2,000円)の予定。

問い合わせ先 〒169 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学理工学部応用化学科 ◎菊地英一・余語克則(TEL 03-3203-4141 内線73-3316)、〒102 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学理工学部化学科 瀬川幸一(TEL 03-3238-3452)、〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学工学部化学工学科 馬場俊秀(TEL 03-5734-2625)、〒409-01 山梨県北都留郡上野原町ハツ沢 西東京科学大学理工学部物質工学科 難波征太郎(TEL 0554-63-4411 内線2543)、〒169 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学理工学部資源工学科 山崎淳司(TEL 03-3200-1245)

旅費援助候補者の応募について

本研究会では例年と同様に、会員諸氏の優れた研究発表を奨励するため、旅費の援助をおこないます。旅費の援助を希望される方は下記の要領でご応募下さい。

— 記 —

応募資格 若手の本研究会個人会員または学生会員で講演をおこなう方。東京近郊の者を除く。

援助額 往復旅費実費、ただし、4万円が上限です。
採用人数 約5名を予定。

応募要領 B5用紙1枚に氏名, 年齢, 所属, 身分,
旅費の概算額, 連絡先を記入し, 講演申込時(9月
2日締切)に上記のゼオライト研究会研究発表係
宛ご提出下さい。